

第3学年 学級活動(2) 指導案

平成21年9月30日(水) 2校時 3年教室

T1:学級担任

T2:栄養教諭

- 1 題材名 「給食を支えている人々」
(キ) 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 題材設定の理由

児童は、6月に学級活動「なんでも食べる子大作戦を考えよう」でそれぞれ好き嫌いなく食べるためのめあてを決めて取り組んだり、給食の時間に励ますことにより苦手なものも少しずつ食べたりできるようになっている。しかし給食の野菜の食べ残しは毎日10～20%ある。一方、児童へのアンケート調査によると、給食ができるまでにお世話になっている人について、①給食の先生(調理員を含む) ②農家の人 ③パン屋 ④牛乳屋の順であった。また、食べ物を大切に食べている児童、食べ残したことを気になっている児童はともに90%であった。しかし、給食の時間に遊び食べをしたり、ご飯粒をたくさんつけたまま食器を返却したりしている児童も目につき、目の前に用意された給食から食に関わる人々に感謝し、物を大切にする心を培うことは大切である。

そこで、栄養教諭から調理員や野菜生産者の方々が日頃努力していることや願いなどを紹介してもらうことで、感謝して食事をする心を持ち、これまで以上に好き嫌いなく食べようとする児童を育てたいと考えて本題材を設定した。

3 指導計画

事前指導	給食時 事前調査	給食を楽しく食べるように雰囲気作りをする。 給食でお世話になっている人や食べ物に感謝して食べているかについて調査する。
本時	学級活動	「給食を支えている人々」
事後指導	ワークシートを家庭に持ち帰り、学習のことを保護者に伝え感想を書いてもらう。 給食時	給食を食べる時に、感謝して食べるようにする。
他教科等との関連	社会科 「わたしたちのまち みんなのまち」 4月 「農家のしごと」「スーパーマーケットのしごと」 9月 給食 季節の野菜を味わう献立・野菜の収穫の様子の掲示 地場産物の活用・郷土食 家庭 食の授業ワークシートでの保護者の意見	

4 本時のねらい

学校給食を支えている人々の願いを知ることにより、感謝の心を込めた食事のしかたを決められるようにする。

- 調理員や生産者の思いを知り、感謝の心を持って食事をしようとする意欲を持つことができる。(関心・意欲・態度)
- 感謝の気持ちを込めた食事のしかたを考え、自分がすることを決められる。(思考・判断)

5 展開

段階	学習活動・内容	時間 形態	○教師のはたらきかけ ※評価		資料
			T 1 担任	T 2 栄養教諭	
活動の開始	<p>1 本時のめあてを知る。</p> <p>(1) 児童の事前アンケート結果から、給食ができるまでにどのような人にお世話になっているか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理員さん 農家の人 ・お店の人 ・給食当番 <p>(2) 本時のめあてをとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>給食でお世話になっている人々の気持ちを考えよう</p> </div>	5分一斉	<p>○ 給食の写真や事前アンケート結果からお世話になっている人々について考えさせ、学習内容に対する興味を高める。</p> <p>○ 給食ができるまでにどんなことで関わってくださっているのか具体的に発表させ、本時のめあてをとらえやすくする。</p>	○事前アンケート結果表や給食の写真を提示する。	<p>事前アンケート結果表</p> <p>給食の写真</p>
活動の展開	<p>2 給食に関わる人の思いや願いを知る。</p> <p>(1) 農家の人と調理員の仕事の大変なところを予想する。</p> <p>農家の人・暑いときや寒いときは大変そう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜作りは草取りや虫よけが大変 ・雨が降らないと困る <p>調理員・夏は暑そう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん作るのは大変そう <p>(2) 栄養教諭から、農家の人や調理員の仕事に対する思いや願いを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしいこと <ul style="list-style-type: none"> おいしい野菜がたくさんとれること。 おいしかったといわれること。 ・苦労していることやがっかりすること <ul style="list-style-type: none"> 水くれ、虫除け、草取りなどの野菜の世話を毎日すること。 せっかくできた野菜を猿やねずみ、カラスなどに野菜をとられること。 雨の日に野菜をとること。 ひとつずつ手間をかけてつくったけれども、たくさん残ったとき。 茶碗にご飯粒がたくさんついていたり食べ残しが多いと後かたづけに時間がかかること。 食中毒をおこさないために、毎日1時間以上掃除すること。 ・仕事をしているときに思っていることや願っていること <ul style="list-style-type: none"> もっとおいしく食べてもらえるように野菜の世話の仕方を工夫しよう。 もっとたくさん食べてもらえるように、味つけや料理の仕方を工夫しよう。 せっかく作った野菜や給食をたくさん食べてほしい。 なんでも食べてほしい。 元気に勉強や運動をしてほしい。 	<p>3分一斉</p> <p>7分一斉</p>	<p>○ 社会科で学習した「農家のしごと」や給食室の調理員の仕事の様子を想起させ、大変だと思うところを発表できるようにする。</p> <p>○ 自分達が学校の畑で野菜を作った時に大変だったことなどを思い出させ栄養教諭の話へつなげる。</p> <p>○ 栄養教諭へのインタビュー形式で進め、インタビュー内容を板書する。</p>	<p>○ 農家の人や調理員の仕事の様子を写真で提示したり、仕事に対する思いや願いを板書し、視覚的にも確認できるようにしておく。</p>	<p>仕事の様子の写真</p>

	<p>3 農家の人や調理員の仕事に対する思いや願いに応えるために自分たちでできることを話し合う。</p> <p><予想される発言内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心を込めてあいさつする。 ・ご飯粒をきれいに食べる。 ・給食をきちんと片付ける。 ・残さず食べる。 ・苦手なものもちよっとは食べる。 ・あじわって食べる。 	20分一斉	<p>○ 感謝して食べることが大切であることに気づかせ、感謝の気持ちを表すにはどうすればよいのかを話し合えるようにする。</p>	<p>○ 児童の発表内容を板書する。</p>	
活動のまとめ	<p>4 話し合ったことをもとに、今日の給食から実行する感謝の心を持った食べ方をワークシートに書き、発表する。</p>	10分個人	<p>○ 給食での継続を促し、家庭でも食事を作っている家族の存在に気づかせ、家庭における食事のとり方についても実践できるようにする。</p>	<p>○ 給食の取り組みを励ます。</p>	ワークシート

7 資料等

- ・ワークシート
- ・給食の写真
- ・調理員や農家の人の仕事の様子の写真

8 板書計画

給食をささえてくれる人々の願いをさぐり、感謝して食べよう

- ・うれしいこと
たくとさんとれた
おいしいといわれた
- ・苦勞すること
水くれ 虫よけ 草取り
さる カラス ネズミ
雨の日の野菜とり
ごはんつぶ たべのこし
そうじ
- ・仕事をしているときに思っていることや願っていること
たくとさんたべてほしい
なんでも食べてほしい
元気に勉強や運動をしてほしい

<感謝の気持ちを表す方法>

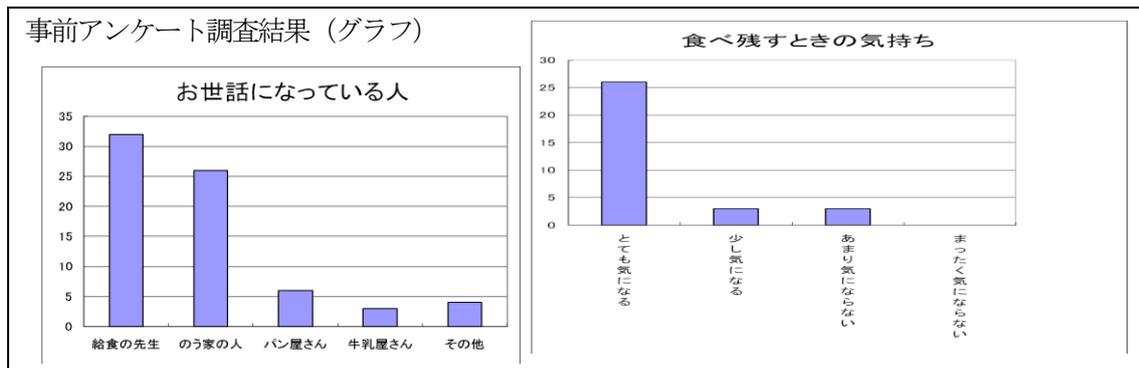
- ・心を込めてあいさつする。
- ・ご飯粒をきれいに食べる。
- ・給食をきちんと片付ける。
- ・残さず食べる。
- ・苦手なものもちよっとは食べる。
- ・あじわって食べる。
- ・
- ・

給食の写真

農家の人

調理員さん

<移動黒板>



めあて

きょうの はなしをきいて おもったこと。

きょうの きゅう食の時間から しょうと おもうこと。



おうちのかたから ひとことおねがいします。

